

てんかんに関する臨床検査技師研修会の開催について

西新潟中央病院では毎年、臨床検査技師を対象に「てんかんに関する臨床検査技師研修会」を開催しています。今年は第18回目で7/10～12日の3日間の予定です。

この研修会は全国の独立行政法人国立病院機構、国立高度専門医療研究センター、国立ハンセン病療養所、新潟県内の病院から参加者を募集し、毎回九州・北海道など全国から定員を上回る多数の参加を頂いています。

研修内容は、てんかんと脳波の基礎知識からてんかんの外科治療に至るまで、専門医の先生方からわかりやすく講義をして頂いています。また、脳波の実習もあり、普段検査をするにあたり悩んでいることや疑問に思っていること等、その場で見て聞いて問題解消に役立つ内容です。更に、てんかん診療に威力を発揮している脳磁図（MEG）についても基礎を学び、測定の実際も見学できます。毎年、参加者からは大変有意義な研修であったとの声が数多く聞かれています。

一人でも多くの方が、脳波検査やてんかん診療に興味を持ち、自己のスキルアップはもろんの事、診療支援に貢献されることを期待しています。

今年度の研修プログラムと今年の研修会風景を掲載します。

(第18回) 2013年度 てんかんに関する臨床検査技師研修会 プログラム

第1日目		7月10日(水)	
時間	講義内容	講師	
12:30～13:00	受付	管理課、臨床検査科	
13:00～13:10	オリエンテーション	臨床検査技師長	水島 美津子
13:10～13:20	開講式	司会	臨床研究部長 笹川 睦男
		挨拶	院長 亀山 茂樹
13:20～14:20	てんかんと脳波の基礎知識	臨床研究部長	笹川 睦男
14:20～15:20	小児てんかんの診断と治療	神経小児科医長	赤坂 紀幸
15:30～16:30	てんかんの外科治療と硬膜下記録	脳神経外科医長	増田 浩
16:30～17:00	臨床検査科見学		
第2日目		7月11日(木)	
9:00～10:10	成人脳波の判読	臨床研究部長	笹川 睦男
10:30～11:40	小児脳波の判読	神経小児科医長	遠山 潤
13:00～14:10	皮質機能マッピングとワダテスト	脳神経外科医師	白水 洋史
14:10～15:10	MEGの基礎と臨床	脳神経外科医師	白水 洋史
15:30～17:00	MEG測定の実際	生理検査	土屋 邦子、山本 直樹
17:15～	臨床検討会(自由参加)		

第3日目		7月12日(金)	
9:00~12:00	脳波測定の実習	生理検査	土屋 邦子、山本 直樹
13:00~14:00	意見交換(自由討議)	司会	臨床研究部長 笹川 睦男
14:00~14:30	閉講式	司会	臨床検査技師長 水島 美津子
		受講証書授与	臨床研究部長 笹川 睦男
		挨拶	臨床研究部長 笹川 睦男
		記念撮影	

脳波室での講義風景



国立病院機構西新潟中央病院
臨床検査科